

三

初授

丙 昭和三十一年三月十二日
第二七〇號

立案 昭和 年 月 日
決裁 昭和 年 月 日

爵位課長

宗秩寮總裁

宮内事務官

海軍中將江戸兵太郎叙位ノ件

昭和三十一年三月十日
臺帳記入 月 日
裁可 三月十五日
官報報告済

裏面白紙

209



海軍中將江戸兵太郎叙位ノ件

右謹テ裁可ヲ仰ク

昭和二十年二月十日

内閣總理大臣小磯國昭

内閣

人海位第一三五號

案起

昭和二十年二月

日

裁可
昭和二十年

年

月

日

施行

昭和

年

月

日

内閣總理大臣

内閣書記官長

内閣書記官

海軍中將江戸兵太郎叙位ノ件

昭和十九年十一月二十五日付

本件ハ日附週及ノ死亡者ニ付特二十年十一月二十五日
付ヲ以テ叙位發令方取計ハレ度
内閣

内閣

裏面白紙

六
一三五

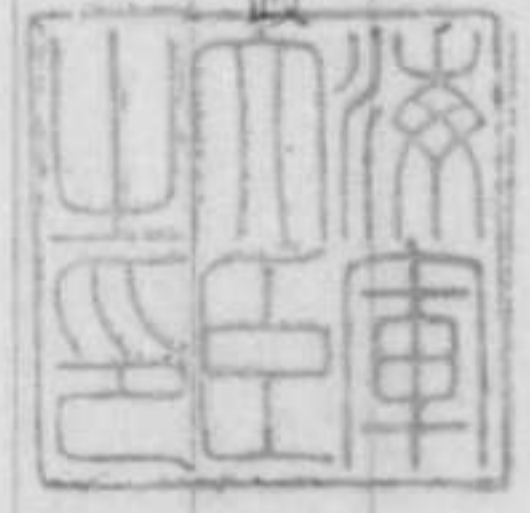
敍從四位正昭和五年五月五日 位三年高昭和九年七月廿五日 等官一 海軍中將 正五位 江 戸 兵 太 郎

右 文 武 官 敍 位 進 階 内 則 第 三 條 二 依 リ

謹 テ 奏 ス

昭 和 二 十 年 一 月 三 十 日

海 軍 大 臣 米 内 光 政



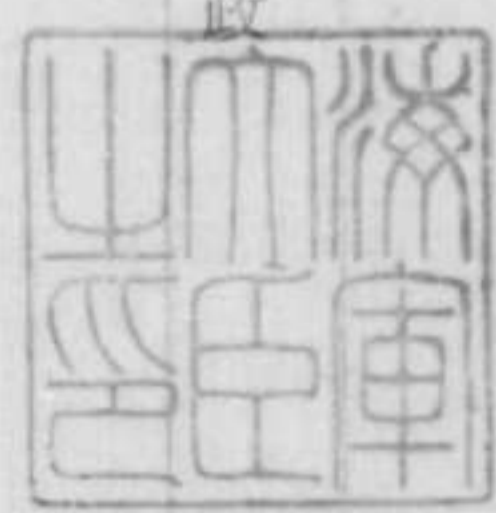
海 軍

332

海軍人第ニ九三號

昭和二十年一月三十一日

海軍大臣 米内光政



内閣總理大臣 小磯國昭殿

海軍中將江戸兵太郎被位ノ件別紙上奏書進達ス

追テ本件特ニ進級ト同日附發令相成候様取計ヲ得度

官報
不登載

海軍

(終)

丙發第 四二三號

一海軍中將正五位江戶兵太郎

昭和十九年 有月二十五日附ヲ以テ敍位相成候ニ付此旨及傳達候
位記ハ追テ可及回送候也

昭和二十年二月二十一日

宗秩寮總裁子爵 武者小路公共



海軍大臣米内光政殿

海秘ハ文ニ九三号

宮内省

裏面白紙

丙發第二四三九號

一海軍中將江戶兵太郎外二名

右位記並辭令及同送候條交付方御取計有之度候也

昭和二十一年八月八日

宗秩寮總裁 侯爵 松平康昌

才三復員局長 前田 稔 殿

海軍人才二九三号

八・三

一六七四

宮内省

裏面白紙